



# 広島女学院同窓会大阪支部だより

2025年4月発行 第45号

広島女学院同窓会ホームページ  
<https://www.hjgaines.com/>



広島女学院同窓会大阪支部ホームページ  
<https://www.ayame-osaka.org/>



<2025年度広島女学院同窓会年間聖句>

これらのことを話したのは、あなたがたがわたしによって平和を得るためにある。あなたがたには世で苦難がある。  
しかし、勇気を出しなさい。わたしは既に世に勝っている。 (ヨハネによる福音書 16章33節)

2024年度

## 広島女学院関西ブロック同窓会



2024年5月22日、関西ブロック同窓会が、大阪西の丸庭園内「大阪迎賓館」にて開催されました。純和風建築の落ち着いた館から一步庭園に出れば、目の前に大阪城天守閣が見えるすばらしいロケーションでした。当日は、高4回卒(91歳)から高52回卒(43歳)まで、同窓生69名がつどいました。



ゲストに、広島より渡辺信一広島女学院中学高等学校長をお招きし、現在の中学校高校の様子などをお話しいただきました。少子化で学校運営も難しくなる中、時を経ても変わらない女学院の教育理念の継承に力を尽くしたいと、感極まって涙をためて話されたお姿が深く印象に残っています。続いて竹内路子同窓会長がご挨拶でおっしゃった「同窓会は母校に心を寄せるもの」という言葉も心に響きました。

今回もう一組のゲストは、「Pino Bozzolo」。広島女学院中高マンドリンクラブ出身の大下真由さん(リュート・モデルノ)と松江亜紀子さん(ギター)のお二人で結成されているデュオです。その美しく、力強く、また優しい演奏に、会場中聴き入りました。



懇親会は、センスの良い味と盛り付けのフレンチをいただきながら和やかに進みました。敬老プレゼントのコーナーでは80歳以上の方15名が紹介されました。そのお元気で颯爽としたお姿に感嘆の声があがっていました。

あっという間の2時間半でしたが、ひとときあの初々しい女学院時代に戻りアットホームな会に心も暖かくなりました。

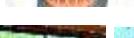
初めての担当で緊張されながらも、細部にまで心配りしながら素敵な企画を練っていただいた大阪支部 新役員の方々に感謝です。お疲れ様でした。

宇佐美悦(高25／大方)

« 参加者のこえ »



奏楽できな  
雰囲気を作つ  
てくださった、  
兵庫支部の山本  
さん(高42)▼



結婚してから同級生とも全然連絡を取っていないなかったので、このまま参加することもないかなと退会も考えていた時に、現在の役員さんから声を掛けていただき初めて参加しました。知り合いも少なく不安な気持ちで出席しましたが、数学を教わった渡辺校長先生の心温まるお話、リュート・モデルノ&ギターの素晴らしい演奏、卒業以来久しぶりに歌う讃美歌や校歌、あの頃を思い出して楽しい時間を過ごすことができました。ご尽力いただいた方々、どうもありがとうございました。

柴田容子(高40／青山)

2025年度広島女学院関西ブロック同窓会 in 兵庫  
2025年5月27日(火) 第一楼(神戸旧居留地)にて  
※詳細は別紙、またはこちらから⇒



広島女学院同窓会大阪支部の  
公式LINEアカウントができました!  
お友だち登録お願いします→  
ホームページも♪ <https://www.ayame-osaka.org/>



# 歴史散歩

2024年10月9日 近江八幡、安土へ

『海外への憧れ～天智天皇、織田信長そしてウォーリズ～』

まだまだ暑かった10月初旬、歴史散歩に参加しました。応募者30名（参加者29名）の大盛況。同期とのグループ旅行に合わせ、関西以外（広島、大竹、名古屋など）からの参加者も多いようでした。



関西ブロック長山口裕子さんの引率で、まずは市辺の紫草を栽培する御料地と伝わる場所へ。現在は万葉植物園です。“…紫野ゆき標野ゆき…”額田王の有名な和歌ですが、万葉集では恋の歌に分類されておらず、行事終了後の宴会で余興として歌われたものでした。野守に見つかったらどうしよう、人妻なのにと心配したのにフィクションでした。

この日はあいにくJRダイヤが乱れ、出発時間も遅れたため、次の安土では1カ所をめぐり解散。しかし、あるグループは駅近くのウォーリズ設計のお家へ。そしてあるグループは、安土城址405段の石段に挑戦。せっかくなので私も安土城跡へ。メンバーは高12から高32までの6名です。案の定ヘロヘロになりましたが、登りきった天守閣跡の風の涼やかなこと！久々の達成感でした。

楽しい1日をありがとうございました。山口さんを始めお世話いただいた方々に感謝。



また来年も楽しみです！  
ホテルに戻ると歩数は  
21534歩となっていました。

山口曜子(広島支部高24文英6/前川)



## あのころ 課外活動編

印象に残っている課外活動は？  
みなさんのお葉書から紹介します



- 合唱部でメサイアを歌ったこと。夏に学校の教室に布団をしいて合宿し、メサイアの練習をしました。  
＜渡辺日奈(高23/長嶋)＞
- マンドリン・ギタークラブで、吉島刑務所に慰問に行したこと。  
＜西池睦美(高32/柴田)＞
- 大学でESSに所属して英語劇をおこない、フィールズのおじいさん役を演じた事が思い出深いです。広島公会堂で関学のグリークラブとハalleluyaを合唱できました。クワイアに入っていました。  
＜平田瑞江(大英17/高石)＞
- 中学3年時の修学旅行。各クラスで行き先を自分達で決定し、プランまで立てて行けたことです。自由で自主性を重んじる教育であったと思っております。  
＜堤史子(高33/浦)＞
- 中学に入学した昭和25年は粗末な校舎でプールもなく、太田川で水泳、夏の包ヶ浦の臨海学校、道後山、大山登山、牛田山まで歩いて田植えを行ったことなど、なつかしいです。  
＜有田澄子(高8/戸野)＞
- 中学の頃、映画鑑賞があり（授業として）楽しみでした。「親鸞」を観たのが印象深く残っています。  
＜立花澄子(高17短大16/森島)＞
- 修学旅行、初めての友人たちと一緒に泊まりでワクワクした。  
＜松宮藤代(高33文英15/小田)＞

- 中学2年生の登山合宿。久住山に登りました。頂上からの景色や清々しい気持ちは一生の宝物です。

＜横山萌(高65/柳谷)＞

- 山岳部に属して、よく山歩きをしました。大学3年の夏、熊田ムメ先生に引率していただき、初めて北海道に行きました。なつかしい思い出です。

＜藤本勝子(大英6/吉村)＞

- 卒業論文が大変だった。  
＜上坂典子(文1)＞

- 戦争中だったので修学旅行はありませんでした。  
＜若松トキ子(高女49/岡)＞

- 修学旅行は信州方面でした。10月だったのですが、もう、すっかり秋も深まっていて、紅葉が美しすぎて感動しました。この時、初めて「生きてて良かった！」と思いました。  
＜島野友子(高36/西川)＞

- 修学旅行 中学の平戸、高校の白川郷。  
＜三木好美(高37/木本)＞

## ひとこと



### ひとこと

みなさんからのメッセージや  
近況を「ひとこと」サイズで紹介します

- 迎賓館訪問楽しみです。比較的近くに住んでいますが、これまでチャンスがありませんでした。また、久しぶりにみなさまにお会いできる事ワクワクしています。  
＜八幡和子(大英15/渡辺)＞

- 同窓会のみなさまのお働き、感謝です。関西ブロック同窓会が豊かに祝されますようお祈りいたします。  
＜小田部三恵子(高9/原野)＞

●週2回リハビリテーションに7、8年前から行っています。両ヒザが悪いので、買物も手押し車で近所のスーパーに行っております。2月で99才になりましたが元気に過ごしております。

　　＜若松トキ子(高女49／岡)＞

●いつまでも思い出すのは牛田の山です。バレーボールの関西代表、今はゴルフの小さい玉です。コースからグランドゴルフに。独居、愛犬と杖を片手に頑張っています。80のカベを過ぎ、米寿に向かってドクターと仲良くしています！大阪在住50年になります。よろしく！　　＜玉置邦子(短大7／篠路)＞

●まだまだ日々忙しくしております。いつもお世話さまになり、ありがとうございます。

　　＜窪崎千代子(高19文英1／永田)＞

●102才の母が健在でいてくれるのを励みに、自分の高齢化を忘れて何とか元気に過ごせる幸せを感謝しています。　　＜入内島直美(高13／福場)＞

●高校を卒業して宝塚に入りました。82才になりますが、ジャズダンスを教えています。

　　＜依田正子(高13／島本)＞

●高校からお世話になり、聖書の時間にとまどった日々でしたが、沢山の友人にめぐまれ楽しい日々を送ることができました。短大ではクワイイヤに加わりいそがしい時間をやりくりして参加でき、ミッショングスクールで良かったと思う日々を送りました。

　　＜西村公子(高12短大11／山下)＞

●8年間女学院に通わせていただき、キリスト教・教会に触れ感謝です。今でも、マタイマルコ…よく覚えています。歳をとり、出かけるのはお医者さまに行くことが増えましたが、プールで泳いだりがんばっております。　　＜池内瑞穂(高17短16／向井)＞

●卒後30年経ちますが、マンドリン部の同級生とは毎年忘年会をしています。厳しい部活動でしたが、松重先生には感謝しています。PINO BOZZOLOの演奏をいつか聴きたいです。小児外科医としては責任ある立場になりましたが、毎日楽しく過ごしています。術後元気になった子供たちの笑顔と成長が何よりの喜びです。　　＜田中夏美(高46／老松)＞

●今年国家試験に合格し、社会福祉士として働き始めました。57歳の新人です。元気いっぱい(?)でがんばっていきます。　　＜大西麻子(高37/田代)＞

●今年も無事にやさしい桜に逢えて幸せでした。

　　＜榎本克子(専家26/大洲)＞

　　＜お名前(卒年/旧姓)＞

## 敬老プレゼント

広島女学院同窓会

大阪支部では、

心ばかりの敬老の

気持ちをこめて、

80歳になられた方に、

和菓子をお送りしました。



## 2024年度 支部会費納入者(敬称略)

水野彩子	定末典子	片山千代子	小田部三恵子
藤本勝子	倉田優子	永森三世子	西原紀子
橋 順子	榎本克子	榎本律子	有田澄子
橋本真菜	大方みどり	天野芳子	安形君予
平田瑞江	玉置邦子	堤 史子	新宅蓉子
守屋康子	池内瑞恵	生田恵美	佐藤葉子
岡部厚子	西村公子	工藤芳子	藤原千寿子
石橋美佐子	立花澄子	柴田明美	窪崎千代子
濱口良子	宮脇千鶴子	八木由奈	八幡和子
高野奈津子	依田正子	向井トヨミ	上羽喜久子
島野友子	茅原昌子	篠山素子	石本正美
石本重美	久志茂子	藤井由美子	中村百合恵
渡辺日奈	田中順子	鹿野幸枝	大本久美
西池睦美	松宮藤代	北村登久恵	大下真由
入内島直美	米花洋子	安藤 愛	井上ノブ
山下令子	大西麻子	川畠芙美	玉井洋子
吉見幸子	麻生圭美	柴田容子	大塚善子
片山芳子	瀬山真由美	宇佐美悦	岡本裕子
宮崎能子	南方香織	萩原京子	西川典子
佐野裕子			

以下の方々から、寄付をいただきました

有田澄子	八幡和子	高野奈津子	上羽喜久子
依田正子	田中順子	守屋康子	久志茂子
藤井由美子	大西麻子		

ご協力ありがとうございました。

**同窓会大阪支部の活動は、  
みなさまの会費でなりたっています  
同窓会費納入と寄付にご協力ください**

**年会費 1,000円**

下記のいずれかの方法でお願いいたします

①同封の振替用紙にて

②ゆうちょ銀行から郵便振替

ATMから 00990-7-92839

③他銀行からゆうちょ銀行に振込

ゆうちょ銀行 普通預金

店番418 口座番号 8632557

# 関西ブロッククリスマス祝会

12月7日(土)、大阪東十三教会にて広島女学院同窓会関西ブロック主催のクリスマス祝会が開催され、24名の同窓生が集まりました。

オルガンの伴奏に合わせて一同で讃美歌を歌い、聖書を通じてイエス・キリストの誕生をたどる礼拝は、懐かしい学び舎での礼拝を思い出させるひとときです。心を一つにして祈りを捧げたその時間は、私たちの絆を改めて感じさせてくれました。



牧師の岡本先生はこの十二月でご結婚四十周年をお迎えになり、闘病中でいらした奥様が平癒されたとのこと。喜ばしいお知らせに出席者みな笑顔でお祝い申し上げました。礼拝後には、お茶とお菓子を囲んで30分ほどのティータイムを楽しみました。参加者同士で近況を報告し合い、笑顔とともに再会を喜ぶ心温まる時間はあっという間です。窓から降り注ぐ冬の日差しは柔らかで、私たちの思い出を照らしてくれていました。



コロナ禍を経た今、感染対策を施しつつ、旧交を温める機会でもあるクリスマス祝会の在り方を試行錯誤されているとうかがい、五年ぶりに参加する者として頭が下がる思いです。会場となる大阪東十三教会にはエレベーターも設置され、幅広い年代の方々が参加しやすくなったのは心強く思いました。久しぶりに会う同期や諸先輩方の姿に励まされるばかりですが、また来年お会いできることを楽しみにしております。 佐藤葉子(高35/角振)

## 今、平和について考える~同窓生の活躍より~

昨年12月、読売新聞夕刊の「ズームアップ」欄において、日本被団協がノーベル平和賞を受賞したことに関連し、語り部として活動されている藤本勝子さん(大英6/吉村)の紹介記事が掲載されました。藤本さんは、現在東大阪市に在住し、東大阪市役所や図書館などからの依頼を受けて、原爆に関する自身の体験を語り継ぐ活動を続けておられます。

昭和20年8月6日、藤本さんは広島市西区の自宅で被爆し、当時9歳(小学4年生)でした。爆心地に近かつたため、10代のお姉様方を含む家族を失い、その経験は今も藤本さんの胸に深く刻まれています。

藤本さんからは、次のようなメッセージをいただいています。

「高齢になってきたので、核のない世の中を後の人々に託したいです。ノーベル賞受賞については、父母や姉に『無駄死にではなかったですよ』と報告し祈りました。広島に生まれ育った者の使命として、世の中から核兵器がなくなるように努力していくかないとけないと思っています。」

このように、藤本さんは自身の体験を語りながら、核兵器廃絶への強い思いを伝えています。今、世界各地で戦争や紛争が続いている現実を目の当たりにしながら、私たちも広島女学院の卒業生として、何をすべきか、再び考え、行動する時が来ているのかもしれません。

南方香織(高40文英22/木原)

※女学院同窓会報「花あやめ」20号(6月発行)に、藤本さんからのメッセージが寄せられる予定です。

## 2024年度 大阪支部会計報告

### <収入>

前年度繰越	199,455
支部会費	77,517
関西ブロック同窓会会費、寄付	670,000
寄付	48,952
クリスマス献金	33,947
クリスマス祝会会費	11,550
利子	16
収入計	1,041,387

### <支出>

支部だより 印刷	14,150
文具事務費	2,177
交通通信費	94,392
会議費	1,700
関西ブロック同窓会経費	663,943
敬老プレゼント	16,617
クリスマス祝会諸経費	38,705
寄付(止揚学園)	5,000
支出計	836,684
次年度へ繰越	204,703
合計	1,041,387

なおこのほかに特別会計として預金¥750,000-があります

上記の通り相違ありません。

2025年3月19日 会計監査



## 2024年度 大阪支部活動報告

3月6日	大阪支部だより校正	出席9名
4月10日	ブロック同窓会打合せ	出席10名
5月22日	大阪支部だより発送	出席12名
7月17日	ブロック同窓会打合せ	出席70名(内大阪27名) 於:大阪迎賓館 ※大阪支部担当
9月4日	敬老プレゼント発送	出席9名
11月13日	クリスマス祝会	出席4名
12月7日	関西ブロッククリスマス礼拝準備会 大阪支部だより打合せ	出席8名
	関西ブロッククリスマス祝会 於:大阪東十三教会	出席11名
	メッセージ「イエス・キリスト誕生」 岡本寿吉牧師	出席24名
2月26日	大阪支部だより校正	出席10名
3月19日	会計監査	出席10名
3月26日	大阪支部だより発送	出席10名

\*編集後記\* 実は前回の大坂万博にはまだ生まれてなかった私ですが、太陽の塔の前をよく通るからか、すっかり馴染みの顔。例のミャクミャクも、意外とかわいい!色々あれど、少しワクワクとお祭りを待つ♪西川典子(高44/米本)